

(公印省略)
北九大学一第276号
平成30年12月27日

関係者各位

北九州市立大学
学長 松尾 太加志

専任教員の公募について(依頼)

この度、北九州市立大学外国語学部では、下記の要領で専任教員を公募することとなりましたので、貴大学並びに関係機関へお知らせ下さいますよう宜しくお願いいたします。

記

- 1 専攻分野 英語
 - 2 担当科目 英文法・英作文、英語表現法、原書講読、特定課題演習等
 - 3 採用職名 准教授または講師(任期なし)
 - 4 募集人員 1名
 - 5 所属 外国語学部国際関係学科
 - 6 採用予定日 平成31年10月1日
 - 7 応募資格
 - (1) 専攻分野に関して博士の学位を有する方が望ましい。
 - (2) 国籍は問わない。ただし、日本語を母語としない応募者は、日本語による講義・諸業務(書類の作成等を含む)を行う能力を有すること。
 - 8 提出書類
 - (1) 履歴書(所定の様式を用いること)(日本語)
最終学歴の学位記のコピーまたは学位取得証明書を添えること。
 - (2) 業績目録(所定の様式を用いること)(日本語)
 - (3) 代表的な著書・論文のうち公刊されたもの3点(ただし博士学位論文を含めてもよい。コピー・抜き刷り可)。各々に日本語の要旨(A4用紙横書き、日本語1,200字程度)を添付すること。
 - (4) 「本学での教育の抱負(初年次教育に必ず言及すること)」(A4用紙横書き、日本語1,200字程度)
 - 9 応募期限 平成31年2月4日(月)必着
 - 10 選考方法 一次書類審査。最終審査において、面接及び模擬授業等を行ないます。
 - 11 選考結果の通知 応募者全員に直接通知いたします。
 - 12 勤務条件等
 - (1) 大学院の授業及び夜間に開講される授業を担当していただくこともあります。
 - (2) その他の勤務条件は、公立大学法人北九州市立大学職員就業規則及びその他の規程によります。
 - 13 応募書類の提出先 〒802-8577 北九州市小倉南区北方四丁目2番1号
北九州市立大学外国語学部長 大平 剛 宛
- ※封筒のおもてに「外国語学部国際関係学科教員(英語)応募書類」と朱書きし、書留郵便で送付してください。応募書類の個人情報には本教員公募のために使用するものであり、その他の目的に使用することは一切ありません。なお、原則として応募書類は返却しません。返却をご希望の方は、宛先を明記し切手を貼付した返信用封筒を同封して下さい。
- 14 問い合わせ先 北九州市立大学学務第一課 TEL 093-964-4031(直通)

履 歴 書

※年月日の記入には西暦を用いること

(年 月 日現在)

ふりがな 氏 名		男・女	本籍(国籍)	都 道 府 県
		生年月日	年 月 日生 (歳)	
現住所 〒 -				
TEL:		FAX:		
E-mail:				
学 歴 (大学以上)				
年 月	入学			
.	卒業			
.	入学			
.				
.				
.				
.				
.				
.				
学 位 (修士以上)				
年 月				(大学)
教 歴				
年 月				
~				
.				
~				
.				
~				
.				
~				
.				
~				
.				
職 歴				
~				
.				
~				
.				
~				
.				

~	:	
~	:	
~	:	
~	:	
所属学会		
年	月	
取得免許等		
年	月	
社会活動		
~	年	月
賞 罰		
年	月	
上記のとおり相違ありません。		
年	月	日
氏 名		印

業 績 目 録

年 月 日作成

年 月 日現在

ふりがな 氏 名	※年月日の記入には西暦を用いること			
著書、学術論文等の名称	単著、 共著 の別	発行日又は発表 の年月日	発行所、発表雑誌、頁数等 又は発表学会等の名称	備 考

著書、学術論文等の名称	単著、 共著 の別	発行日又は発表 の年月日	発行所、発表雑誌、頁数等 又は発表学会等の名称	備 考

(印章省略)

平成31年1月9日

関係大学(学部)長
関係大学院研究科長 殿
関係機関長

愛媛大学法文学部長
吉田正広

教員の公募について (依頼)

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学部では、下記要領により表現文化論担当教員を公募することになりました。つきましては、貴学(貴機関)関係者に御周知いただくとともに、適任者の御推薦についてよろしくお取り計らい下さいますようお願い申し上げます。

記

- | | |
|------------|---|
| 1 所属学科 | 法文学部人文社会学科 |
| 2 専門分野 | 表現文化論 |
| 3 担当職名(人員) | 講師(1名) |
| 4 待遇 | 本学の規程によります。 |
| 5 雇用条件 | (1) テニユア教員育成制度適用(任期5年)
※愛媛大学のテニユア教員育成制度についての詳細は、注)をご覧ください。
(2) 給与: 年俸制 |
| 6 主要担当授業科目 | 表現文化論(概論・特講・基礎演習・専門演習), 基礎外国語等
共通教育科目(初修外国語を含む)
*基礎外国語、初修外国語については、フランス語の担当が可能であることが望ましい。
【留意事項】
本学部には夜間主コースがあるため、場合により平日の18:00~21:10、土曜日の13:30~18:20にある授業を担当していただきます。
また、担当資格の審査を経て、大学院(修士課程)の授業を担当していただきます。 |
| 7 応募資格 | (1) 芸術諸学又は表象文化論、具体的には画像・映像・音楽・空間・身体等の表現に関する分野を主たる専門領域として教育研究業績を有する者
(2) 博士の学位を有する者又はそれと同等の研究業績があると認められる者 |
| 8 採用予定日 | 平成31年10月1日(火) |
| 9 応募期限 | 平成31年2月18日(月)必着 |
| 10 選考方法 | 第1次選考 書類審査
第2次選考 模擬授業及び面接(旅費等は応募者負担) |
| 11 提出書類 | |

様式は JREC-IN Portal 【https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?fn=3&id=D118121470&ln_jor=0】よりダウンロードをお願いします。

(1) 履歴書

「履歴書様式」に、①学歴、②職歴、③学位称号、④研究歴(研究助成歴、受賞歴等)、⑤学会及び社会における活動歴(所属学会等)を記入してください。確実に連絡がとれる電話番号とメール・アドレスも記入してください。また、顔写真を貼付してください。写真貼付の代わりに「履歴書様式(ワードファイル)」に画像を貼り付けて印刷してもかまいません。(1部)

(2) 著書及び学術論文の目録と概要

「著書及び学術論文の目録と概要様式」に、①著書、②学術論文、③その他(研究

ノート、学会発表等)を記入し、それぞれについて200字程度の要旨(日本語)を付してください。学術論文に関しては査読の有無、単著共著の別を記してください。(1部)

(3) 公刊著書・学術論文等、主たる業績5点以内(コピーでも可)(各1部)

(4) 応募理由及び研究・教育・社会貢献の抱負(これまで携わってきた研究、教育、社会貢献、その他の職務内容及び今後の研究計画を含む。A4用紙を用い、3000字程度。)

なお、提出書類の返却には応じかねます。あしからずご了承ください。不採用時には、本学部の責任において応募書類を破棄処分いたします。書籍等について返却を希望する場合、返送用の封筒等を用意していただければ、着払い等でお送りいたします。

12 書類送付先

〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番

愛媛大学法文学部長 宛

(送付物の表面に「表現文化論担当教員応募書類」と朱筆し、「書留」「宅配便」等、配達記録が残る形で送付してください。)

13 選考結果の通知

採否の結果については、決定し次第、履歴書記載の住所へ送付致します。

14 問合せ先

〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番

愛媛大学法文学部人文社会学科 人文学講座人事委員会委員長 寺内浩

電話：089 (927) 9317

電子メール：terauchi.hiroshi.mk@ehime-u.ac.jp

15 その他

(1) 男女共同参画社会基本法の趣旨に沿って、教員の選考を行うとともに、ダイバーシティ研究環境実現の取組を推進しています。

・若手研究者キャリア支援事業：若手研究者(出産・育児負担のある女性研究者及び男性研究者)に研究活動の維持・促進、キャリア支援を行う目的で研究支援員を配置する制度です。

・女性研究者支援員制度：出産・育児・病気が等治療・介護・管理運営等業務のため研究活動に支障が生じた場合、事案ごとに、女性研究者本人、または該当研究者が所属する研究室に研究支援員を配置する制度です。

・Dual Career 支援制度：教員のパートナーが研究者でありかつ別居している場合、該当研究者が一定期間研究活動を行うことができるように本学の研究者として採用する制度です。

・保育施設：「えみかキッズ」(城北キャンパス)、「あいあいキッズ」(重信キャンパス 医学部附属病院保育施設)の2箇所を設置しています。「あいあいキッズ」には、病児保育制度もあります。

・学童保育：春・夏・冬の長期休暇中の学童保育を実施しています。また、「あいあいキッズ」では、通年の学童保育を実施しています。

(2) 個人情報保護のため、応募書類に記載された個人情報は、選考及び採用以外の目的には使用しません。また、応募の秘密は厳守します。

なお、選考結果を愛媛大学ホームページで公表する際、採用候補者の氏名については公表させていただきます。

注) テニユア教員育成制度

愛媛大学では、教育・研究・マネジメントにバランスの取れた総合力の高い大学教員の育成を目指して、平成25年4月から「テニユア教員育成制度」を導入しました。

新規採用された講師、助教ならびに一部の実務家教員等(教授、准教授等)について、5年の任期中の最初の3年間で、本学教員としての業務全般に関わる能力開発プログラム(合計100時間以上)と、研究費の配分等の財政的支援を提供します。

期間中の3年目に中間審査を、5年目に最終審査を実施し、中間審査または最終審査に合格した者をテニユア職(終身雇用)に移行させます。ただし、最終審査に不合格となった場合は、5年で任期満了となります。

なお、詳細については本制度に関するホームページ

(URL：<http://ts.adm.ehime-u.ac.jp/>)をご覧ください。

2019年1月10日

関係各位

上智大学文学部長
服部 隆
(公印省略)

専任教員の公募について(依頼)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび上智大学文学部におきまして、下記の要領で専任教員を募集することとなりました。つきましては、貴学(機関)関係者にご周知くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 職名・人数 准教授または助教 1名 (助教は5年任期、但し昇任の可能性あり)
2. 所属部署 文学部フランス文学科
3. 担当科目 1～3年次の必修フランス語、専門科目(文献演習、論文演習など)、卒業論文演習、大学院科目
4. 応募資格
 - (1) フランス語学・文学に加えて、美術、映画、思想、舞台芸術、比較文学のいずれかを専門領域とする者
 - (2) 本学の教育理念を理解し、その実現に協力する者
 - (3) 海外で取得した博士の学位を有する者、またはそれに準ずる者
 - (4) フランス語教育に関して、強い意欲を有する者
 - (5) 国内外の研究・教育機関等との連携に実績や意欲を持つ者
 - (6) 学生指導や業務を日本語で行うことができる者
 - (7) フランス語や英語での講義が担当できる者
5. 着任時期 2020年4月1日
6. 提出書類
 - (1) 履歴書(様式自由、写真を貼付し、連絡先としてメールアドレス、固定電話番号、携帯電話番号、FAX番号などを明記のこと、研究資金の獲得や受賞歴についても、該当事項があれば記載すること)
 - (2) 最終学歴の修了証明書および学位記の写し
 - (3) 主要業績3編(コピー可。それぞれについて、20行程度のフランス語または日本語の要約を付すこと。なお、必要に応じて、その他の業績の提出を求めることがある)
 - (4) 研究業績目録(著書、論文、口頭発表、その他をそれぞれ個別にまとめて記載したもの)

7. 応募期限 2019年4月25日(木) 必着

8. 書類提出先 〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1
上智大学文学部フランス文学科

*封筒に「教員応募書類在中」と朱書の上、かならず書留郵便ないし宅配便で送付のこと。

9. 問い合わせ 電子メールに限る。

E-mail: dfrenlit@sophia.ac.jp

上智大学文学部フランス文学科 学科長 小倉 博孝

10. その他

- * 提出書類は原則として返却しないが、返却希望の場合は切手をはった返信用の封筒ないしは着払いの宅配便伝票を同封のこと。
- * 提出された書類ならびに個人情報、人事選考以外の目的には一切使用しない。

以上